

GISMAP[®]
ジスマップ

Terrain
テレイン

Ver.2.00

格納仕様書

2006.10.1



北海道地図株式会社

GISMAP Terrain データ格納仕様書

GISMAP Terrain 格納仕様書

1.	概要	3
1.1	GISMAP Terrain について	3
2.	提供形態	3
2.1	格納方法	4
2.1.1	北海道地図 (株) 格子フォーマット	4
2.1.2	SIS 汎用グリッド	4
2.1.3	GeoTIFF	4
2.1.4	ASCII Raster	4
2.1.5	ESRI Shapefile	4
2.1.6	ASCII XYZ	5
2.1.7	MapInfo 交換フォーマット	5
2.1.8	DXF	5
2.1.9	数値地図 10m メッシュ (火山標高)	6
2.1.10	LAWEPS	6
2.1.11	符号なし 2 バイトバイナリ	6
3.	更新履歴	6
付録)	10km メッシュについて	7
	【メッシュコード】	7

1. 概要

1.1 GISMAP Terrain について

本仕様書では北海道地図株式会社で作成する GISMAP Terrain のデータ格納仕様について記載する。

GISMAP Terrain は、等高線ベクタデータから作成した標高データを格子型またはベクタ型データ形式で提供する。またオプション対応として、標高データの演算処理により作成した地形解析データ、及び水系マスクデータについても、格子型またはベクタ型データ形式で提供することが可能である。

標高データ及びオプション対応である解析データ等の内容については GISMAP Terrain 標準仕様書を参照。

2. 提供形態

次ページ以降に GISMAP Terrain 標準仕様書に記載のデータについて、提供可能フォーマットを記載する。

フォーマット記述内容詳細は各社から提供のフォーマット仕様書を参照。

2.1 格納方法

2.1.1 北海道地図 (株) 格子フォーマット

GISMAP Terrain を北海道地図(株)格子フォーマット(HGF)形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 格子数をメタデータに格納する。
- ・ 該当格子における格子値を格子データに格納する。

2.1.2 SIS 汎用グリッド

GISMAP Terrain を空間情報システム SIS 汎用グリッド形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 投影法、データ範囲 (描画領域) 他メタデータをヘッダー部に格納する。
- ・ 該当格子における格子値をグリッド値に格納する。

2.1.3 GeoTIFF

GISMAP Terrain を GeoTIFF 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 投影法、データ範囲他メタデータをヘッダー部に格納する。
- ・ 該当格子における格子値を格納する。16-bit TIFF とする。

2.1.4 ASCII Raster

GISMAP Terrain を ASCII Raster 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 格子数、格子間隔、南西端座標をヘッダー部に格納する。
- ・ 該当格子における格子値を格納する。

2.1.5 ESRI Shapefile

GISMAP Terrain を ESRI Shapefile 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ シェープタイプはポイントとする。
- ・ 格子の中心位置をポイントで示す。
- ・ 格子値を DBF ファイルのフィールド 1 に格納する。

表 2-1 GISMAP Terrain Shapefile 形式データの属性

No.	フィールド名	型	データ長	対応データ
1	ELEV	実数	6.1	標高

表 2-2 参考： オプション対応データ Shapefile 形式データの属性

No.	フィールド名	型	データ長	対応データ
1	SMASK	整数	1	水系マスク
	SLOPE	実数	6.1	傾斜角度
	ASPECT	整数	1	傾斜方位
	RENERGY	実数	6.1	起伏量
	SLEVEL	実数	6.1	接峰面
	VLEVEL	実数	6.1	接谷面
	STYPE	実数	6.1	斜面形（凹凸表現）
	POPEN	実数	6.1	地上開度
NOPEN	実数	6.1	地下開度	

2.1.6 ASCII XYZ

GISMAP Terrain を ASCII XYZ 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 1 カラム目に東西座標、2 カラム目に南北座標、3 カラム目に格子値を記載する。
- ・ 1 行 1 格子とする。

2.1.7 MapInfo 交換フォーマット

GISMAP Terrain を MapInfo 交換フォーマット形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 投影法、データ範囲他メタデータをヘッダー部に格納する。
- ・ 格子の中心位置をポイントで示す。
- ・ 属性値に格子値を格納する。

2.1.8 DXF

GISMAP Terrain を DXF 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 格子の中心位置をポイントで示す。
- ・ Z 座標値に格子値を格納する。

2.1.9 数値地図 10m メッシュ (火山標高)

GISMAP Terrain を数値地図 10m メッシュ (火山標高) 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 投影法、データ範囲他メタデータをヘッダー部に格納する。
- ・ 該当格子における格子値を格納する。

2.1.10 LAWEPS

GISMAP Terrain を LAWEPS 形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 1 行につき 10 格子の格子値を固定長テキストで格納する。

2.1.11 符号なし 2 バイトバイナリ

GISMAP Terrain を符号なし 2 バイトバイナリ形式で提供する際には、以下のようにデータを格納する。

- ・ 2 バイト毎に格子値を格納したバイナリ形式のデータとする。

3. 更新履歴

2006.10.1	記述内容を変更。標高データ以外はオプションであることを明記
2005.11.1	GISMAP Terrain 標準仕様書から提供フォーマットに関する内容を分離。 SIS 汎用グリッド、GeoTIFF、ASCII Raster、ESRI Shapefile、ASCII XYZ、 MapInfo 交換フォーマット、DXF、数値地図 10m メッシュ (火山標高)、 LAWEPS、符号なし 2 バイトバイナリを追記

付録) 10km メッシュについて

平面直角座標系・UTM 座標系において、原点を基準に東西・南北座標に基づいた 10km 四方のメッシュ (区画) を設定する。これを 10km メッシュとする。

【メッシュコード】

メッシュコードを以下のように設定する。

- ・メッシュの左下端の座標を表す 12 桁の文字列とする。
先頭 2 桁は系・ゾーン番号、続く 5 桁は東西座標、後の 5 桁は南北座標を表す。
- ・各座標は、符号「p」(正)または「m」(負)と、座標値 [km] 4 桁で表す。

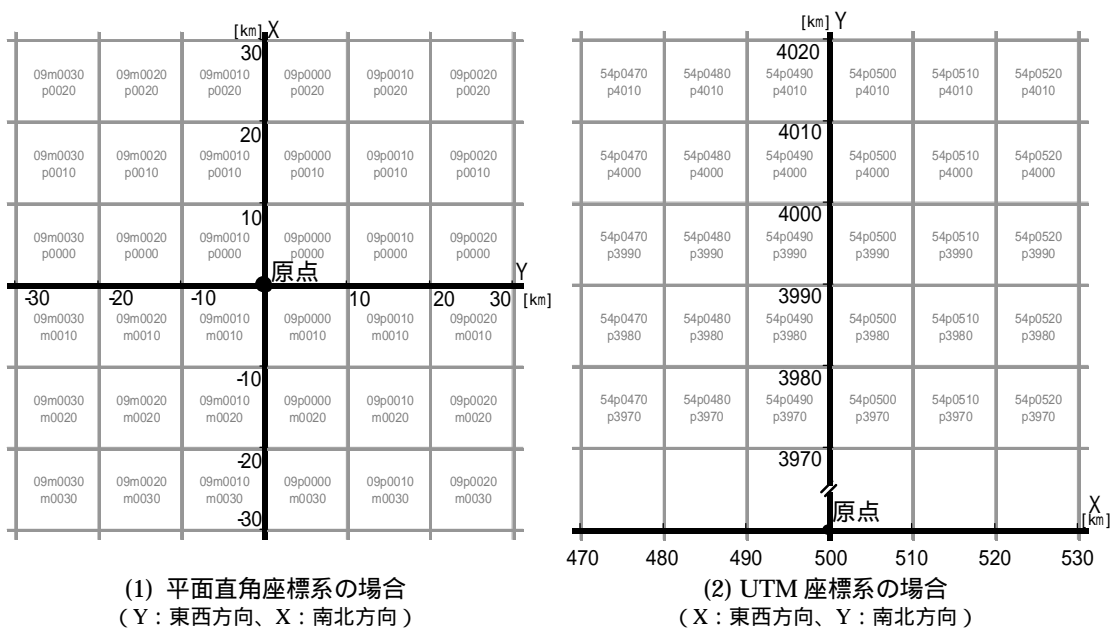


図 1 10km メッシュ